街の情報

◎千葉市立美術館
千葉市美術館コレクション選
開館30周年記念特集展示
企画展とコレクションの30年

千葉市美術館のコレクションは、3つの収集方針「千葉市を中心とした房総ゆかりの作品」「近世から近代の日本絵画と版画」「1945年以降の現代美術」に沿って収集されています。この展示室では、約10,000点のコレクションの中から、それぞれの収集方針を代表する作品を順次ご紹介。約1ヶ月おき（現代美術は約3ヶ月おき）を目安に展示替えを行いコレクションのハイライトをご覧いただきます。
▼会期：2025年5月8日（木）～ 6月1日（日）▼会場：5階常設展示室▼観覧料：一般300円／大学生220円※小・中学生、高校生、県内在住65歳以上の方、企画展ご観覧の方は無料※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料▼問合せ：千葉市美術館（千葉市中央区中央3-10-8）℡043-221-2311）

◎花輪の森ウインドオーケストラ
第30回定期演奏会
▼会期：2025年5月25日（日）／開場12時45分／開演13時30分▼場所：千葉市民会館大ホール（千葉市中央区要町1-1）▼入場料：無料▼指揮：渡辺定路▼曲目：音楽祭のプレリュード（A.リード）／バレエ音楽「ガイーヌ」より（A.ハチャトゥリアン）／Over the rainbow（アルトサックスソリューチャー）／トリビュート・トゥ・カウント・ベイシー・オーケストラほか▼問合せ：℡080-7605-3440／E-mail：hanawawind870@gmail.com

◎「健康麻雀倶楽部ふれんど」
経験者、未経験者、年齢問わず、お一人でも、お友達同士でも、どなたでも参加OK。親切・丁寧に指導致します。
▼会場及び会期：①長沼ミコミュニティセンター（千葉市稲毛区長沼町461-8）＝2025年5月8日（木）9時30分～12時30分／5月22日（木）9時30分～12時30分②まちスポ稲毛（千葉市稲毛区長沼原町731-17フレスポ稲毛内）＝2025年5月13日（火）午前の部9時15分～12時15分・午後の部13時15分～16時15分／5月27日（火）午前の部9時15分～12時15分・午後の部13時15分～16時15分▼費用：1,000円（初回教材費300円別途要）▼申込み及び問合せ：℡090-7245-8474（野澤）／メール：n.kouichirou0206@gmail.com

◎ギャラリー古鳥
―天然藍　灰汁醗酵建て―
藍染・壺草苑のしごと展
▼会期：現在開催中～2025年5月11日（日）10時30分～18時30分（最終日のみ17時まで）※5月8日（木）休廊▼場所：千葉市中央区春日2-25-11古鳥籐家具店2階（JR西千葉駅西友側出口から徒歩1分）▼問合せ：℡043-243-3313

※このコーナーは2025年4月末の情報です。

街の声

●新天地の千葉

3月末に千葉市に夫婦で引っ越して来ました。買い物もしやすく都内へも出やすく、緑も多くて住みやすい街ですね。

先日、新聞折込に入っていた稲毛新聞を初めて読み投稿させてもらいます。以前私たちが住んでいたところではこのような地域密着の新聞はすべてなくなっていたので千葉市にはこんな新聞が残っているんだと驚きました。身近な情報を載せてくれるので千葉にいてくれるのでいてくれるためにも毎月読んでいきます。今は周囲に友人もいなくて不安ですが千葉でしっかりやっていこうと思います。これからも楽しみにしてます。（松波・もねこ）

●春は雑草の季節

この春、念願の一軒家に住み替え、ちょっとだけ庭があるのでもりで、庭仕事を始めたけれど、雑草の多さと生えるスピードが凄い。パートの合間、ほとんどの時間を草刈りに費やしてしまい苗の植え付けなんやりたいことが進まない。除草剤は使いたくないんだと驚きました。身近な情報を載せてくれるので千葉にいてくれるのでいてくれるためにも毎月読んでいきます。今は周囲に友人もいなくて不安ですが千葉でしっかりやっていこうと思います。これからも楽しみにしてます。（園生・元男）

●ピカピカの一年生

4月から孫が小学校に入学し新一年生になった。

入学式は両親と一緒に学校へ行ったが、翌日「学校に行きたくない」と泣いて両親を困らせた。親は共働きなので学校までついていけず、そこで私、ジイジの出番だ。泣く孫をなんとかなだめながら学校の門まで行った。すると幼稚園が一緒だった友達と会ったとたん笑顔になった。

私の手をはなし友達に駆け寄る後ろ姿を見ながら孫の成長を感じた朝だった。（宮野木・若ジイジ）

■投稿はメールまたはハガキでお寄せください。

？頭の体操？ 漢字穴埋めクイズ

それぞれ当てはまる漢字はなんでしょうか？　①②で一つの熟語になります。

常→①←結
合←　→続
定→②←戦
公→　←診

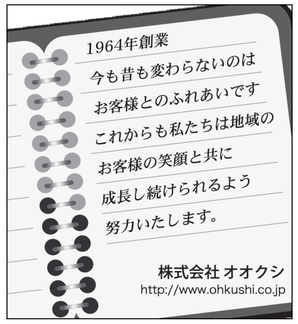
※前回の漢字穴埋めクイズの答えは「睿眠」でした

ある一人の男の受験物語とその後

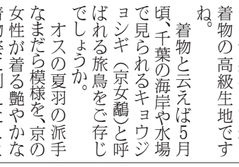
水沢雪夫著

「水沢君だから教えるのだぞ」（中学校の「僕もぜひ」から始まるがらしい）「君はなぜだか受かるからいい」「君にこのような事実の受験人生があったことを知ってほしい」「君にこのような事実の受験人生があったことを知ってほしい」一言。人生の節目で経験する「受験」を通して人生を振り返る、自伝的小説。

定価（本体1000円＋税10%）
★お申込みはアマゾン書籍または文芸社まで
好評発売中
■作者プロフィール
千葉市在住／東京都出身／都立大学工学部卒
趣味：旅行／株取引／将棋／読書／投稿他



千葉彩景



5月の二十四節気は「立夏」と「小満」。新緑が増え夏の気配が感じられる頃です。「小満」の初候は蚕起食桑（かいこおきてくわをはむ）と云われ、蚕が盛んに桑を食べ始めるそうです。お蚕さんが生み出す絹は着物の高級生地ですね。

着物と云えば5月頃、千葉の海岸や水場で見られるキョウジョシギ（京女鷸）と呼ばれる旅鳥をご存じでしょうか。

オスの夏羽の派手なまだら模様を、京の女性が着る艶やかな着物姿に例えたことが名前の由来だそうです。「キョキョ」と鳴くことからとの推測もあるとか。

基本的には日本各地でこの時期に観察されます。主に春から夏にかけて渡来し、秋に日本を離れ越冬地に移動します。越冬地は東南アジア方面、繁殖地はシベリア方面。日本は渡りの途中で来てくださいね。来年も千葉の海に

（文・写真／森口晃、千葉市内で撮影）

エモいい ちばみなと通信

情報／千葉市観光協会

今回は千葉市観光協会がXの公式アカウントに投稿した5万9千を超える「いいね」がついた奇跡の写真を紹介する。

同協会でSNS戦略を担当する平山将さんは4月12日の18時過ぎに中央区院内付近の交差点で起きた出来事に目を疑った。「赤信号の右側に黄信号が点灯していてずっと話す平山さん。信号機は通常左から青→黄→赤と並ぶが、赤色の右側に黄色が点灯とはどういうことか。当時の状況を詳しく聞くと、「その信号機を見た時は狐につままれたようで、改めて良く見ると黄信号ではなく、なんと『月』だったのです」と語る。

撮影日は「ピンクムーン」と呼ばれる特別な月が各所で見られたことが判明。これは月が地球から最も遠い位置にあるために起こるという。

平山さんは「市民の皆さんに話題を提供したくて写真を投稿した。市観光に携わる者としては素直に嬉しい」と話した。

●問合せ・千葉市観光協会エモいい～班 ℡0043（307）5002

連載 千葉一族盛衰記 歴史噺家 けやき家こもん

第二十四話 千葉一族の誕生

千葉市は、毎年6月1日を「千葉開府の日」と定めて、「千葉一族からの学びを活かし」、様々な事業を展開しています。

この事業の「基本理念」のうち、冒頭に書かれている二つを紹介しましょう。

●本市の開祖である千葉一族の軌跡を改めて振り返り、得られた学びを共有します。

●千葉一族の「未来を切り拓くチャレンジスピリット」を受け継ぎ、市民とまちのより豊かな未来の実現に向けた取組みを行います。

読者の皆さまは、千葉一族の血脈が宿す高望流のチャレンジスピリットについてはよくご存じのことと思います。では、なぜ6月1日が「千葉開府の日」なのでしょうか？

本拠地を亥鼻へ

千葉常胤の父である常重は1126年（大治元年）、それまで居を構えていた大椎（現在の千葉市緑区大椎）から、本拠地を亥鼻の地に移しました。以前に紹介した「千葉一族の歴史」という書籍によると、常重が移り住んだ地は、現在の千葉地方裁判所の近くであったとされています。それまで大椎常重（おおじつねしげ）であった常重が、千葉と称される地である亥鼻付近に移り住んだことで、初めて「千葉介ちばのすけ」を称することになったのが、1126年6月1日と考えられます。この故事にちなんで、6月1日が「千葉開府の日」となったわけです。

今年は2025年ですから、翌年の2026年6月1日は千葉開府900年記念の日に当たります。千葉市では、この日に向けて多くの魅力的な事業を準備しております。インターネットで「千葉開府900年記念」と検索し、千葉市の広報を是非ご覧ください。

千葉常重による 相馬私領の寄進

千葉常重は、亥鼻の地に居を構えた4年後の1130年（大治5年）、相馬郡のうち布施郷（現在の船市）を、伊勢内宮（ないぐう）に寄進しました。伊勢神宮では、神饌（神様にお供えする食べ物）を調達するための領地を「御厨（みくりや）」と呼ぶため、この寄進の完了をもって「相馬御厨」が発生したことになります。

一日人間ドック・脳ドック 費用助成申込締切迫る

千葉市は生活習慣病などの早期発見のために「一日人間ドック・脳ドック費用助成制度」を実施する。一日人間ドックは千葉市国民健康保険被保険者及び後期高齢者医療被保険者で今年の7月1日現在で35歳以上、5歳節（40・45・50・55・60・65歳…）の方が対象です。検診費用から最大1万円が助成される（定員あり・検診費用は医療機関により異なる）。

申込期間は電子申請で5月19日（月）まで。または5月9日（金）までに健康支援課へ申請書またはがきを郵送。（申請書は区役所市民総合窓口課、市民センター、連絡所、区保健福祉センター健康課で配布／郵送先〒2600025千葉市中央区問屋町1-35千葉ポートサイドタワー11階　千葉市役所健康支援課健康診査指導班。申請結果は、6月13日（金）に申込者全員に郵送。

■問合せ℡043（245）4894市役所コールセンター

内科・外科・整形外科
医療法人　浄光会　千葉みなと病院
月～金曜／午前 9:00～12:30　午後 2:00～5:00　土曜日／午前 9:00～12:30（受付 11:30 迄）
●専門外来（糖尿病・物忘れ・肝臓病・呼吸器・循環器）●人間ドック　●健康診断　●腹養病床一部設置
☎ 043-241-5381　FAX.043-246-5175　千葉市中央区中央港 1-29-1

元山医院　内科・消化器科・循環器科・小児科・成人病・胃癌健診　内視鏡・超音波・全身CT検査
☎ 043-298-2811　千葉市花見川区朝日ヶ丘 1-10-15
●あさひデイサービス稲毛 TEL.043-302-3832
●リハビリジム　さつき　アネックス TEL.043-203-6001
●あさひデイサービスセンター TEL.043-207-5600
●デイケアさつき TEL.043-298-2812
●短時間デイリハビリセンターさつき TEL.043-207-5661
●みやのぎ訪問看護ステーション TEL.043-290-5101

医療法人社団　翠明会　山王病院
http://www.sannou.or.jp/
救急告示病院・入院随時・各種保険取扱
内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 腎臓内科 糖尿病内科
血液内科 神経内科 精神科 心療内科 眼科 耳鼻咽喉科
外科 血管外科 脳神経外科 乳腺外科 肛門外科 皮膚科
整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 小児科
婦人科 耳鼻咽喉科 泌尿器科 放射線科 麻酔科 歯科
緩和ケア　人工透析
健康管理センター　専用フリーダイヤル 0120-232-830
ＰＥＴ画像診療センター　専用フリーダイヤル 0120-385-660
診療時間 月～金／午前9時～12時・午後2時～5時　土／午前9時～12時　休診／日曜日・祝日　ただし急患の場合は常時診療致します。
☎043-421-2221　代表　千葉市稲毛区山王町166-2
西千葉駅から千葉内陸バス・稲毛駅から京成バス便あり

腎臓病・人工透析のご相談は
人工透析の患者様向けに無料送迎バスのサービスもあります。詳細はお問合せください
内科・外科・腎臓内科・人工透析内科・人工透析外科
心臓血管外科・消化器内科・消化器外科・循環器内科
呼吸器内科・整形外科・形成外科・リハビリテーション科
医療法人緑栄会　三愛記念病院
お問合せ TEL.0570-05-3131
■9:30～12:30 / 13:30～17:00 日曜・祝日・土曜午後休診
〒260-0031 千葉市中央区新千葉 2-2-3
ＪＲ・京成千葉駅西口直通徒歩１分

看護師・看護補助者 常勤・パート大募集
外科・胃腸科・内科・肛門科
整形外科・循環器科・泌尿器科
理学療法科・内視鏡内科外科
人間ドック・ＭＲＩ・ＣＴ／人工透析
■受付時間
平日　ＡＭ8:30～11:00／ＰＭ2:30～5:00
土曜　ＡＭ8:30～11:00
■休診日／土曜日午後・日曜日・祝日
医療法人社団　駿心会　稲毛病院
0570-072-113
千葉市稲毛区小仲台 6-21-3（稲毛駅東口徒歩５分）

医療法人社団　遊山会
耳鼻咽喉科 サージセンターちば
千葉市稲毛区小中台町 352-1
TEL.043-254-3000

千葉県初のプロ野球独立リーグ球団
日本最大級独立リーグ「ルートインＢＣリーグ」準加盟
千葉スカイセイラーズ
問合せ　株式会社千葉県民球団　船橋市古和釜町 607-15
TEL.047-751-9887　FAX.047-499-1210

大切なのは旅立つ故人への思いやり
雅倶楽部へのご入会で葬儀費用 20%ＯＦＦ
雅セレモニー　幕張本郷ホール
JR 総武線・京成線幕張本郷駅徒歩 8 分
緩やかな曲線が美しいモダンな外観。大きなテラス窓から入る光が包む明るい各ホールフロア。洗練された上品さを漂わせる、新スタイルのデザイナーズ葬儀ホール。
雅セレモニー　検見川ホール
JR 総武線新検見川駅徒歩 4 分
落ち着いた雰囲気の心地よい館内は目的別に分かれた移動しやすいフロア構成。各種設備に加え、駅よりほど近い立地と広い駐車場も備える機能的なホール。
■葬儀一式　497,500 円（税込）
■直葬一式　165,000 円（税込）
霊柩車（国産洋型）／布張棺／標準仏衣／納骨具（鳳凰）／遺影写真／白木位牌
ドライアイス 10kg／会葬礼状／遺影用電飾パネル／案内看板／焼香具／寝台車 10km まで
後飾り祭壇（紙製）／役所手続き／受付用具／司会進行／霊安室１日分／ご遺体安置と枕飾り
※マイクロバス、お料理は別料金になります
■式場のご見学はご予約不要、お気軽にお越しください■セレモニースタッフ〈時給 1,200 円〉募集中　お気軽にお問合せください
株式会社雅セレモニー　0120-533-990　24 時間 365 日受付　通話料無料
〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷 4-2-13　TEL.043-271-5018 FAX.043-273-6024